



7月実行委員会だより

令和2年7月14日発行

港区立御成門中学校
PTA会長 佐野貴久

令和2年7月4日(土)午前11時00分～ ランチルームにて

佐野会長より

本日は悪天候の中、令和2年度の第1回実行委員会にお集まりいただき大変にありがとうございます。昨年度に引き続き3期目となりますが、御成門中学校PTA会長を務めます、佐野貴久と申します。皆さまにはこの1年、誠にお世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、佐藤校長先生、そして、今年度より赤坂中学校から異動された阿部副校長先生には、この一年間実行委員会で大変お世話になりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて新型コロナウイルスの影響により、従来とは全く異なる対応に、保護者としても戸惑いや不安の中で臨時休校期間を過ごされたと思います。ようやく6月から分散登校が始まり、7月から全校登校が再開されるに至りました。ここまで、佐藤校長先生を中心に教職員の皆さまが一丸となって教育活動再開に向けてご尽力頂き、無事にたどり着くことができたことに心から感謝申し上げます。今後の学校生活では、感染症対策に万全を期しながら、子どもたちが楽しく、安心して勉学に励めるよう、PTAとしても全面的に協力したいと思います。

既に皆さまも6月20日の保護者会でお聞きになった通り、今年度は学校行事の予定が大幅に見直されました。また区や地域の行事・活動も、多くが中止を余儀なくされ、PTAも例年通りに活動できない状況です。しかし、ピンチに直面した時こそ、皆で知恵と力を合わせ、柔軟な発想で困難を乗り越えていくことが重要だと思います。PTAとして、子どもの成長と喜びを第一目的に活動するという「原点」に立ち返り、できることを最大限に行っていきたいと思います。

子どもたちにとっても、世界的な難題に直面したからこそ、新しい時代を切り拓く力を身に着けるチャンスだと思います。子どもたちが、何があっても力強く、先行き不透明な時代に雄々しく挑戦していける一人ひとりに成長できるよう、私たちも頑張ってまいります。

今後、様々に悩む場面が出ると思いますが、皆さまのご意見を伺いながら、PTAとして「やってよかった」「楽しかった」と思えるよう取り組んでまいりますので、どうかご理解・ご協力を賜りたいと思います。

佐藤校長先生より

7月、全校登校がスタートして一週目です。学校では感染症対策を行い、状況を注意深く見極め、PTAの皆様のご理解をいただきながら教育活動を進めております。

コロナの影響で、本日が第一回目の実行委員会ですが、既にいろいろな形でPTA活動を進めていただいており、感謝申し上げます。そして、今年度も佐野貴久PTA会長を中心に協力し合い、生徒たちのために、よろしくお願いいたします。

生徒たちは、この状況を素直に、賢く受け止めながら、友達とも楽しそうに学校生活を始めています。密を作らないように意識しての行動は、少し可哀そうですが、元気に活動している場面を目にするにつけ、私達も元気になってきます。授業は、集中して静かです。勿論、積極的に学習をしていますが、従来のように大声で話し合いができないところもなります。しかし、授業では生徒が一人一台持っているタブレットやICT機器を工夫して使い、話し合い活動や課題学習をしています。今週から専門委員会や一年生の部活動仮入部も始まり、徐々に学校生活の日常を取り戻しています。7月20日(月)からは期末テストも始まり、本日、テスト範囲表を生徒に配りました。

最後に、ここ数日間、東京の感染者が百名を超える状況にあります。そこで毎朝、生徒だけではなく保護者の皆様にも検温をしていただくようお願いのお知らせをお出ししました。全校生徒が安心して学校生活を送っていけるように、今後ともPTAの皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。